

各位

彩の国連携力育成プロジェクト

緩和ケア IPW 研修会担当

細谷治・村田勇・白幡晶（城西大学）

田口孝行（埼玉県立大学）

### 彩の国連携力育成プロジェクト「緩和ケア IPW(多職種連携)研修会」(オンライン)のご案内

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

彩の国連携力育成プロジェクト（SAIPE）では、埼玉県立大学、埼玉医科大学、城西大学、日本工業大学および埼玉県が協定を締結し協働した「文科省の大学間連携教育事業」において、平成28年度までに学部教育の「連携力育成教育プログラム」開発と実践に取り組み、その後、“実践者向け IPE プログラム”に発展させました。そこで、今回は緩和ケアに特化した“連携力”を育成するための研修会を下記の通り企画致しました。本企画では、模擬患者を活用したチーム活動を通して、緩和ケアにおける「チーム形成」、「課題解決」、「地域連携」のプロセスを体験し、より良い緩和ケアのための連携実践（IPW）に繋がる“連携力”を育成することを主な目的としております。また、今回の研修会（チーム活動）は、オンラインによる遠隔で実施することから、特に「オンラインによる遠隔」と「対面」の「やりとり（連携）」の違いについても考える機会にしたいと思っております。

つきましては、チーム編成等の準備がございますので、下記申込先への事前申し込みをよろしくお願いいたします。申し込み締め切りは、2021年8月20日（金）とさせていただきます、定員になり次第、締め切りとさせていただきます。申込者には事前に対象者情報をメールでお送りいたします。

以上

—記—

日時：2021年9月5日（日）9:30～16:30

会場：Zoom（Web会議システム）※PC使用に限ります（タブレット不可）

参加費：無料

研修会内容：緩和ケアに特化した利用者中心の統合されたケアを創造するために、模擬的实践（チーム活動）を通して、緩和ケアにおける「チーム形成」および「組織や機関間・地域連携」プロセスに意図的に目を向け、より良い緩和ケア IPW（多職種連携実践）の方法やありを考える機会とする。また、「オンラインによる遠隔」と「対面」のチーム活動における「やりとり（連携）」の違いについても考える機会とする。

- ・緩和ケアと多職種連携（IPW：Inter-professional Work）の基本（講座）
- ・緩和ケア IPW 演習（模擬患者活用，多職種チーム活動）

申し込み方法

- 1) 申込先（問合せ先）：以下の URL または右の QR コードから申し込みください。

<https://business.form-mailer.jp/fms/6da968c1149387>

- 2) 申込必要事項

①氏名、②専門職種、③所属・部署（勤め先）④連絡先（TEL、E-mail）

- 3) 定員：計20名（各専門職種3～4名）

※多職種チーム構成のために専門職種ごとの参加人数を限定させていただきます

- 4) 締め切り2021年8月20日（金）17:00 ※参加者は抽選

※彩の国連携力育成プロジェクト（<https://www.spu.ac.jp/academics/ipe/tabid332.html>）

